

令和 7 年 第 6 回 定例会

# 江東区教育委員会会議録

令和 7 年 7 月 2 日 (水)

江東区教育委員会

# 令和7年第6回江東区教育委員会定例会議録

- 1 開会年月日 令和7年7月2日（水）午前10時00分
- 2 閉会年月日 令和7年7月2日（水）午前10時28分
- 3 開会場所 江東区役所
- 4 出席委員 本多健一朗（教育長）、安部敏啓（教育長職務代理者）、  
鈴木清人、淺野美智子、大久保善子
- 5 出席職員 青柳教育委員会事務局次長、  
西尾教育委員会事務局参事 学校施設課長事務取扱（整備担当課長兼務）、  
梅村教育委員会事務局参事 深川図書館長事務取扱、  
瀧澤庶務課長、西野学務課長、  
金指指導室長（教育センター連絡調整担当課長兼務）、  
木内教育支援課長（教育センター所長兼務）、大田地域教育課長、  
吉木江東図書館長

## 6 議題

- 日程第1 議案第29号 江東区立深川小学校校舎その他改修工事請負契約に関する意見聴取
- 日程第2 議案第30号 江東区立深川小学校校舎その他電気設備改修工事請負契約に関する意見聴取
- 日程第3 議案第31号 江東区立深川小学校校舎その他機械設備改修工事請負契約に関する意見聴取

## 7 報告事項

- (1) 学童集団疎開資料室のリニューアルについて
- (2) 「（仮称）江東区立図書館ビジョン」策定における意見集約について

## 8 追加議題

- 追加日程第1 議案第32号 江東区立第二南砂中学校校舎その他改修工事請負契約に関する意見聴取
- 追加日程第2 議案第33号 江東区立第二南砂中学校校舎その他電気設備改修工事請負契約に関する意見聴取
- 追加日程第3 議案第34号 江東区立第二南砂中学校校舎その他機械設備改修工事請負契約に関する聴取

## 9 審議概要

本多教育長 それでは、ただいまより令和7年第6回江東区教育委員会定例会を開会いたします。

本日の会議録署名委員を御指名いたします。安部委員、鈴木委員にお願いいたします。

それでは、審議に入ります。

日程第1 議案第29号 江東区立深川小学校校舎その他改修工事請負契約に関する意見聴取、日程第2 議案第30号 江東区立深川小学校校舎その他電気設備改修工事請負契約に関する意見聴取、日程第3 議案第31号 江東区立深川小学校校舎その他機械設備改修工事請負契約に関する意見聴取、これらはいずれも深川小学校改修工事に関する議案ですので、江東区教育委員会会議規則第14条第2項の規定により一括議題といたします。

本案について事務局より説明願います。

事務局次長。

青柳教育委員会事務局次長 議案第29号 江東区立深川小学校校舎その他改修工事請負契約に関する意見聴取、議案第30号 江東区立深川小学校校舎その他電気設備改修工事請負契約に関する意見聴取、議案第31号 江東区立深川小学校校舎その他機械設備改修工事請負契約に関する意見聴取。

上記の議案を提出する。

令和7年7月2日。提出者、江東区教育委員会教育長、本多健一朗。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、江東区長より意見を求められたため、本案を提出します。

本多教育長 学校施設課長。

西尾学校施設課長 それでは、議案第29号から第31号まで一括して御説明します。

まず、議案第29号について御説明します。本件は区の長期計画に基づく小規模改修工事でございます。こちらは建築工事になりますが、5月21日に一般競争入札が行われ、記載のT S U C H I Y A株式会社東京支社が5億9,800万円で落札し、仮契約を結んだところでございます。資料1に入札結果を添付しており、落札率は99.7%でございます。

続きまして、議案第30号について御説明します。本工事は議案第29号に伴う電気設備改修工事でございます。6月25日に一般競争入札が行われ、記載の岸野電気株式会社が2億2,723万7,500円で落札し、仮契約を結んだところでございます。資料2に入札結果を添付しております、落札率は93.3%でございます。

続きまして、議案第31号について御説明します。本工事は議案第2号に伴う機械設備改修工事でございます。5月22日に一般競争入札が

行われ、記載の株式会社田畠製作所が2億2,000万円で落札し、仮契約を結んだところでございます。資料3に入札結果を添付しており、落札率は98.9%でございます。

いずれの議案も第2回区議会定例会で可決を得て、本契約の締結となります。

また、工期末につきましては令和8年3月13日まででございます。

説明は以上でございます。よろしく御審議の上、御決定くださいますようお願い申し上げます。

本多教育長 本案について質疑願います。

よろしいでしょうか。

それでは、お諮りいたします。

日程第1、日程第2及び日程第3につきまして、原案のとおり決定することに御異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

本多教育長 御異議ございませんので、これを決定いたします。

これより、報告事項に入ります。

報告事項1 学童集団疎開資料室のリニューアルについてを事務局より説明願います。

江東図書館長。

吉木江東図書館長 それでは、資料4、学童集団疎開資料室のリニューアルについてを御覧いただければと思います。

まず、項番1の背景でございますが、江東図書館の3階にあります学童集団疎開資料室は、平成21年8月の設置以来、約16年間リニューアルを行っておりませんでした。そのため、展示物の経年劣化などが課題となっておるところでございます。今年は戦後80年という節目の年を迎えるに当たり、この重大な史実を後世に伝え続けるため、より分かりやすく伝えやすい資料室を目指し、リニューアルを実施することいたしました。

次に、項番2の内容でございますが、来館者が主体的に学べるよう質問形式のパネルを設置するほか、当時の生活をよりリアルに感じていただくため、疎開中の食事を再現した食品サンプルを展示いたします。また、貴重な疎開資料、記録写真につきましては、AIを活用してカラー化することで、当時の状況をより鮮明に伝えるとともに、ストーリー性を重視したレイアウトに変更し、理解を深めていただけるよう工夫いたします。

さらに、小学校高学年の児童が読んで理解しやすい内容に編集した冊子を新規に作成いたしまして、こどもたちに学童集団疎開について深く学んでいただける機会を提供いたします。

リニューアルのオープン日につきましては、7月25日を予定しております。今後のスケジュールにつきましては、15日から24日までの期間にリニューアル作業を行い、オープン後の8月22日には、関連する講話イベントの開催を予定しております。

リニューアルに関する周知につきましては、区報7月11日号への記載を予定しているほか、区のホームページ、図書館ホームページ、SNSを活用した情報発信を行ってまいります。

また、より多くの方に足を運んでいただくため、小中学校の校長会であるとか、副校長会での説明であるとか、冊子を各学校へ配布することで、こどもたちの学習機会にもつなげていきたいと考えております。

説明は以上でございます。

本多教育長 本案について質疑願います。  
安部委員。

安部委員 御説明ありがとうございます。  
すみません、自分もあまり今、こちらの資料室をちゃんと見た記憶がないんですけども、今回、もうかなりこれは作業が進んでいるということになるのかなと思うんですが、現状ですと、何かもう決定的に、今までと比べて、食品サンプルの展示とか分かるんですけども、これはすごいよみたいなものをもうちょっと御説明いただけないでしょうか。

本多教育長 江東図書館長。

吉木江東図書館長 今回、主に今までのレイアウトにつきましては、どちらかというと大人向けのレイアウトでございまして、例えば置いてある位置が高かったりとか、なかなか目が届きにくいであるとか、そういったところがありますので、やはり視線を低くするであるとか、あとは目を引きやすい、例えばカラー化の話もそうですし、あとは少し漫画を取り入れた冊子を作ろうかなというところで、集団疎開資料室に行かれた方々が小学校3年生から6年生ということもありますので、より身近な年代に対してのPRをしていこうというところが目玉というところでございます。

本多教育長 安部委員。

安部委員 ありがとうございます。  
これ、校園長会に配るということは、学校のこどもたちにも来てほしいという意味だと思うんですけども、学年とかクラス単位で、そこを見に来てねと、授業の一環とかで来てねということがあったらいいかなと思うんですが、その場合は、説明をしてくださる方みたいな方はいら

っしゃるような状況になりますか。

本多教育長 江東図書館長。

吉木江東図書館長 やはり小学校、中学校の方々に来ていただきたいという思いがありますので、今回のリニューアルに伴いまして、特に近くの、例えば三砂小の校長先生には、ぜひいらしてくださいというようなお手紙を書きまして、あとほかに小中学校の皆様にも伝えるように校園長会を通じて周知を行う予定でございます。

常駐のそういう説明員というのは配置しておりませんが、そのお手紙の中で、日時が合えば図書館職員が巡回というか御案内を歩きながらさせていただくてあるとか、会議室の予約が空けば、そこで詳しくスライド等を用いて説明するような準備はさせていただこうと考えております。

以上でございます。

本多教育長 ほかいかがでしょうか。  
鈴木委員。

鈴木委員 講話イベント、8月22日金曜日、これは夏休みだと思うんですが、大体どんなような内容のイベントなんでしょうか。

本多教育長 江東図書館長。

吉木江東図書館長 今考えておりますのは、やはり本来は疎開に行かれた方が御自身で、例えば10年前の70周年のときは、そういう形で実体験を基にしゃべっていただいたんですけども、今回ちょっと調整したところ、そういう方が高齢に伴ってなかなかできないということもありまして、千代田区にあります昭和館というところが疎開資料室であるとか戦争の記録というところも重点的に集めているところでございますので、そちらに依頼してプロの方をお呼びさせていただいて、戦中の子どもの学校生活であるとか、昭和8年に生まれた子どもたちというのがどういう生活をされていたのかと、疎開でどういった体験をされていたのか、どういう思いだったのかというのを中心にお話をさせていただく予定になってございます。

以上です。

本多教育長 鈴木委員。

鈴木委員 私、九段下の昭和館に2回ほど行きましたけれども、すごく細かく出

ているし、夏はクーラーも効いて涼しいんで、こちらもぜひ御案内したいいかなと思います。このイベントのときにちょっとパンフレットなんか配れば、興味のある方は行かれるんじゃないかなと思います。

以上です。

本 多 教 育 長 ほかいかがでしょうか。

学童集団疎開資料室は非常に貴重な資料、いい資料がたくさんありますし、僕も何度も行っていますけれども、こどもたちと親御さんとの手紙のやり取りのものが残っていたりとか、見るだけでも本当にリアルに戦争の、また集団疎開の状況が見えてくるものです。

なので、学校に働きかけをするように図書館のほうから言っていただいたりしているんですけども、場所が悪いんです、何せ。2階のところにあるんですけども、閲覧する本の並んでいるところではないところにあるので、どうやってそこに皆さんに来ていただけるかを工夫しなさいというふうに江東図書館には言っているところで、入り口のところにちょっと通路みたいのがあって、そこでたまに特別展示とかしたりするんです。そういうったところも含めて、何かそこをうまく使って導いていく必要があるだろうと僕は思っています。

特に、こどもたちを呼ぶのであれば、これもずっと言っているんですけども、例えば戦争教材といわれる国語の教材、例えば「一つの花」とか、「ちいちゃんのかげおくり」とか、そういうったものがあるので、そういうったものとの関連を図ってこどもたちに来てもらうとか、学校の先生方に興味関心を高めてもらうとかということもあります。

また、今、朝の連続テレビ小説で「あんぱん」をやっていますけれども、まさに戦争中の話がずっとあったりとか、そういうった部分でいくと、例えばアンパンマンに関する展示を入り口にやりながら、つながりとして、その背景としてやるとか、そういうった抱き合せとか、やっぱりアイデアが必要で、そういうった部分については、今、江東図書館でいろいろ職員中心に考えてくれているので、そういうったところの工夫を期待したいなというところはあります。

先日、ブリッジスクールにちょっと行ったときに、ブリッジスクールに、図書館でも要らなくなつた本を頂いていて、図書コーナーをつくっているんですけども、そこに、とっても貴重なアンパンマンの古い紙芝居がありまして、こんな重要なものがここにあるかと思いながら、いいなと思って、こどもたちにこれが触れられるのはとってもいいなと思ったんですが、うまくそういうた貴重な資料を区民の皆様を含めこどもたちにも見てもらえるように、今回リニューアルするということなので、期待をしていきたいなと思っています。

今年は戦後80年という大きな節目ですので、そういうたところをうまく活用していければなと思っています。

以上で、本報告を終了いたします。

次に、報告事項2 「(仮称)江東区立図書館ビジョン」策定における意見集約についてを事務局より説明願います。

江東図書館長。

吉木江東図書館長 それでは、資料5、「(仮称)江東区立図書館ビジョン」策定における意見集約についてを御覧ください。

まず、項番1の目的でございますが、今回の意見集約は、新たな図書館ビジョンを策定するに当たり、その基礎資料とするためのものでございます。現状や課題を多角的に把握・分析し、今後の図書館運営をより充実させるため、あらゆる世代の皆様の御意見を反映させていただかたいと考えております。

次に、項番2の実施概要でございますが、具体的な意見集約の方法は以下のとおりでございます。まず、各学校に対して6月下旬に学校図書館アンケートを実施いたしました。区内全ての小中学校、義務教育学校に御協力いただきまして、学校図書館の現状を把握するとともに、図書館と学校との連携強化を図るための情報を収集しておるところでございます。

次に、今月7月には区民アンケートを実施いたします。こちらは図書館を利用している方々はもちろん、これまで図書館の御利用のない方々も含め、幅広い区民の皆さんのニーズや御意見を把握することを目的としております。なお、保育関連施設につきましては、現計画策定のときと同様、公立指定管理施設に加えて、今回は一般民間施設も予定しております、施設管理者からの目線での意見もいただく予定でございます。小学校と中学校につきましては、各学校を通して依頼文を配信する予定でございます。

また、8月から9月にかけて、3回、ワークショップを実施する予定でございます。8月30日には、こどもプラザ図書館にて、区内在住の小学校4年生から6年生を対象としたワークショップを行い、9月6日には、青少年交流プラザにて、午前の部、午後の部とそれぞれ分け、中学校1年生から3年生の部と18歳以上の方を対象としたワークショップを実施いたします。また、高校生については、区内の都立高校を個別に訪問し、図書委員の皆さんなどと直接意見交換を行う予定でございます。

これらの取組を通じて、こどもたちを含む多くの区民の皆さんとの声を丁寧に拾い上げ、よりよい図書館ビジョンの策定につなげてまいりたいと思います。

説明は以上でございます。

本多教育長 本件について質疑願います。  
安部委員。

安部委員 ありがとうございます。  
ワークショップの各20名程度というのは、どんな感じで募集される  
んでしょうか。

本多教育長 江東図書館長。

吉木江東図書館長 基本的には公募でございますので、区報であるとかインターネットを通じた募集になってございます。ただ、一部、例えばこどもプラザ図書館の近くに東川小がございますので、その副校長先生と今ネットワークもございますので、そちらにちょっと事前にお願いして、御応募のお願いという形で調整はしたいと考えてございます。

以上でございます。

本多教育長 ほかいかがでしょうか。  
安部委員。

安部委員 すみません、ありがとうございます。  
この辺を取りまとめて、最終的には、いつぐらいにどういう形に取りまとめるというか、まとめるかどうか分からぬですけれども、参考にするという意味での集約というのはどんなスケジュールになっていらっしゃるでしょうか。

本多教育長 江東図書館長。

吉木江東図書館長 ありがとうございます。  
意見集約につきましては、7月、8月中心に行いまして、同時に実施している策定委員会と、あと学識経験者と区民公募の方も入れた懇談会を入れております、そちらでお披露目させていただくとともに、教育委員会でも、また、その意見集約がまとまりましたら御報告させていただく予定でございます。

その上で、その後、素案という形で計画の素案を作らせていただきまして、また、御報告させていただくとともに、年末、年始にかかるかもしれないですけれども、パブリックコメント等を経た上で年度内に計画を策定する予定でございます。

以上でございます。

本多教育長 ほかいかがでしょうか。

私が 1 つ、ワークショップのテーマが、「10 年後の図書館を語ろう」と書いてある、この 10 年後という、この 10 年にこだわっている理由、もしくは何か狙いを聞かせていただければ。

江東図書館長。

吉木江東図書館長

ありがとうございます。

正直、こちらのテーマにつきましては、かなり悩みまして、こども、例えば小学校 4 年生ですと 10 年後は 20 歳ぐらい、大人になっているので、ちょっと長過ぎるかなとも考えておりました。5 年後でもいいのかなという話もしていたんですけども、やっぱり図書館の 5 年後の未来を考えると、あんまり大きく変えられないんじゃないかなという考えもあります。10 年後であれば、ある程度時代も進み、図書館の、今、例えば静かにしなければいけないであるとか、そういったところの枠組みから少し外すことも可能かなというところで、夢を描くという、ビジョンを描くという意味で、少し長期的に、中期的にかもしれません、10 年ということで設定をさせていただいているところでございます。

以上です。

本多教育長

じゃあ 10 年前の図書館はどうだったかとか、そういったふうに考えてみると、変わってきたところが少しあったりとか、50 年前の図書館はどうだったとか、基本的に先を見据えるときに、こどもたちに、前はこうだったということをうまく提示して考えさせるということはすごく大事で、こどもたちは今のことしか知らなかつたりするので、その辺のところ見せていく。例えば空調がない時代だったとか、本の貸し借りはこんなふうにしていたとか、実はいつデジタル図書が入ったとか、そういった部分のこととかというのも見せていくと、10 年先、どういうことが変わってほしいとか、そういったことも考えられるのかなと思いますので、いろいろと工夫をしていただけるといいかなと思っております。

ほかいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、本報告を終了いたします。

当初予定しておりました案件は以上ですが、本日は追加議題が 3 件ございますので、これより審議に入りたいと思います。

追加日程第 1 議案第 32 号 江東区立第二南砂中学校校舎その他改修工事請負契約に関する意見聴取、追加日程第 2 議案第 33 号 江東区立第二南砂中学校校舎その他電気設備改修工事請負契約に関する意見聴取、追加日程第 3 議案第 34 号 江東区立第二南砂中学校校舎その他機械設備改修工事請負契約に関する意見聴取、これらはいずれも第二南砂中学校改修工事に関する議案ですので、江東区教育委員会会議規則第 14 条第 2 項の規定により一議題といたします。

本案について事務局より説明願います。

次長。

青柳教育委員会事務局次長

議案第32号 江東区立第二南砂中学校校舎その他改修工事請負契約に関する意見聴取、議案第33号 江東区立第二南砂中学校校舎その他電気設備改修工事請負契約に関する意見聴取、議案第34号 江東区立第二南砂中学校校舎その他機械設備改修工事請負契約に関する意見聴取。上記の議案を提出する。

令和7年7月2日。提出者、江東区教育委員会教育長、本多健一朗。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、江東区長より意見を求められたため、本案を提出します。

本多教育長

学校施設課長。

西尾学校施設課長

それでは、議案第32号から第34号まで一括して御説明します。

まず、議案第32号について御説明します。本件は区の長期計画に基づく大規模改修工事でございます。こちらは建築工事となります。5月19日に一般競争入札が行われ、記載の株式会社赤石建設が9億9,880万円で落札し、仮契約を結んだところでございます。資料6に入札結果を添付しており、落札率は100%でございます。

続きまして、議案第33号について御説明します。本工事は議案第32号に伴う電気設備改修工事でございます。6月30日に一般競争入札が行われ、記載のヤマニエレックス株式会社が2億7,606万5,000円で落札し、仮契約を結んだところでございます。資料7に入札結果を添付しており、落札率は92.9%でございます。

続きまして、議案第34号について御説明します。本工事は議案第32号に伴う機械設備改修工事でございます。5月20日に一般競争入札が行われ、記載の株式会社サカモトアクエアが2億6,000万円で落札し、仮契約を結んだところでございます。資料8に入札結果を添付しており、落札率は96.8%でございます。

いずれの議案とも第2回区議会定例会の議決を得て、本契約の締結となります。

また、工期末につきましては令和9年2月26日まででございます。

説明は以上でございます。よろしく御審議の上、御決定くださいますようお願い申し上げます。

本多教育長

本案について質疑願います。

よろしいでしょうか。

それでは、お諮りいたします。

追加日程第1、追加日程第2及び追加日程第3につきまして、原案のとおり決定することに御異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

本多教育長 御異議ございませんので、これを決定いたします。

それでは、以上をもちまして、令和7年第6回江東区教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。